

「跡見学園記要」 既刊目次

第一 (一九五四)

火と古代日本人の宗教	橋 純一
古今和歌集両序の研究	今 井 卓 爾
アクセント私見	林 大
満洲語学小書目	山 本 謙 吾
附 橘 純一教授略年譜・著述略目録	

第二 (一九五五)

アダムスミスの「道徳哲学について」	森 園 節 生
龍華経の研究	沢 田 瑞 穂
「守宮」と「蜥蜴」の蠟蝟について	坂 田 勝
蜻蛉日記と周辺の人たち	今 井 卓 爾
助動詞「めり」の起源について	小 松 登 美
宮沢賢治の文学における「まこと」の意義	恩 田 逸 夫
—— 作品「めくらぶだうと虹」を中心として観た四次元芸術の解明 ——	

第三 (一九五八)

小倉百人一首序説	中 島 悦 次
新古今歌論の形成序説	田 尻 嘉 信
宮沢賢治挽歌の中心課題とその展開	恩 田 逸 夫
三世一身法及懇田永世私有法の成立	下 川 逸 雄
アイセンク博士の精神検査	伊 藤 祐 忠
血漿蜜白質におけるチロシンの結合状態	鷲 尾 倭 文
<i>Pherol Ester in Prain Molecule</i>	

第四 (一九五九)

宇治拾遺物語序説	中 島 悦 治
王朝長歌論抄	田 尻 嘉 信
分析化学の教育的基礎	梶 田 凡 平
超双曲型作用素の基本解について	佐 久 間 求 一
研究報告 (昭和33年度特別研究費)	
<i>Pyruvate Kinase Nucleotide</i> 特異性について	鷲 尾 倭 文
女子学生の健康管理を基本とする実態調査	有 富 光 子・石 田 き よ
道徳教育のための基礎資料	近 藤 美 千 代・西 田 寿 美
	中・高校教務部

「跡見学園紀要改題」  
 跡見学園短期大学紀要 第1集  
 昭和三十七年三月二十五日印刷  
 昭和三十七年三月三十一日発行

刊行者 跡見学園短期大学  
 紀要刊行委員会  
 代表伊藤 嘉夫

印刷者 東京都文京区西江戸川二六  
 株式会社 新紀元社  
 佐山 繁行

発行所 東京都文京区大塚町五十六  
 跡見学園短期大学  
 電話大塚八一六一(代)一七